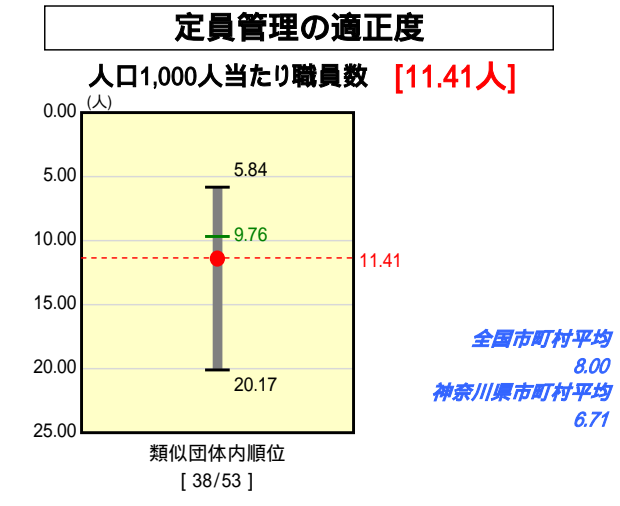
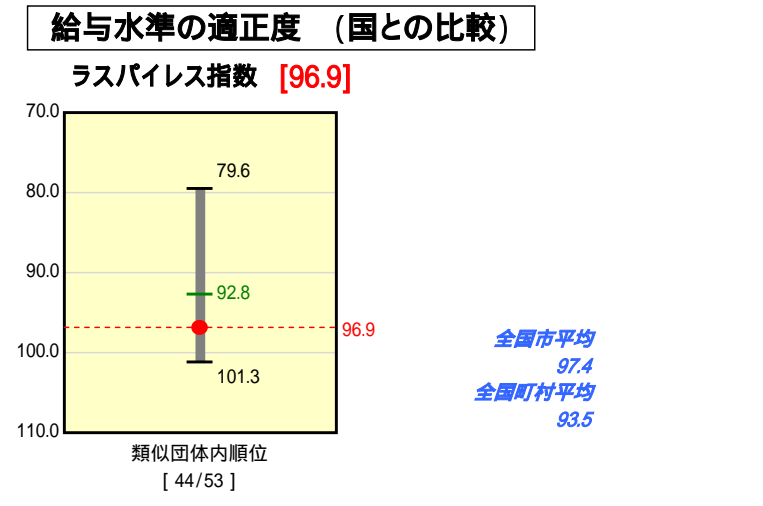
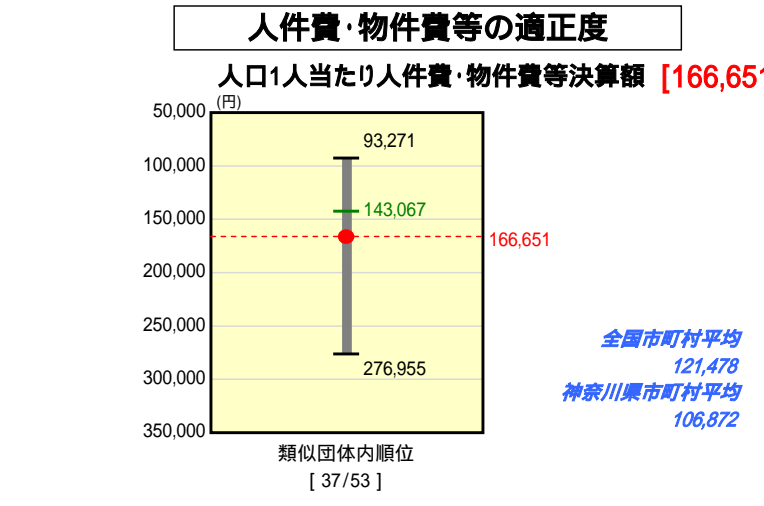
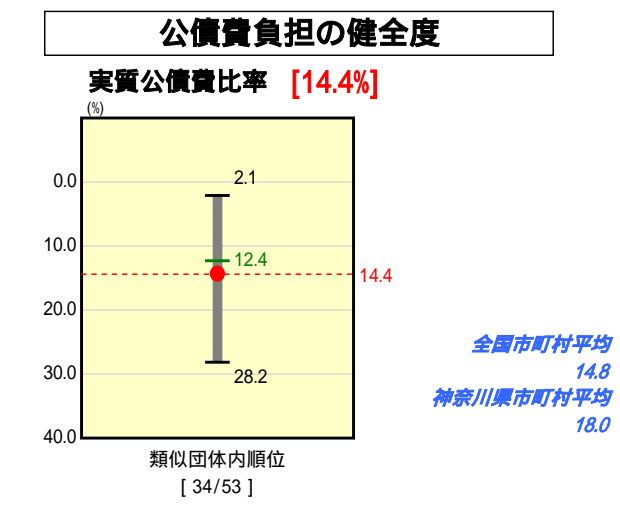
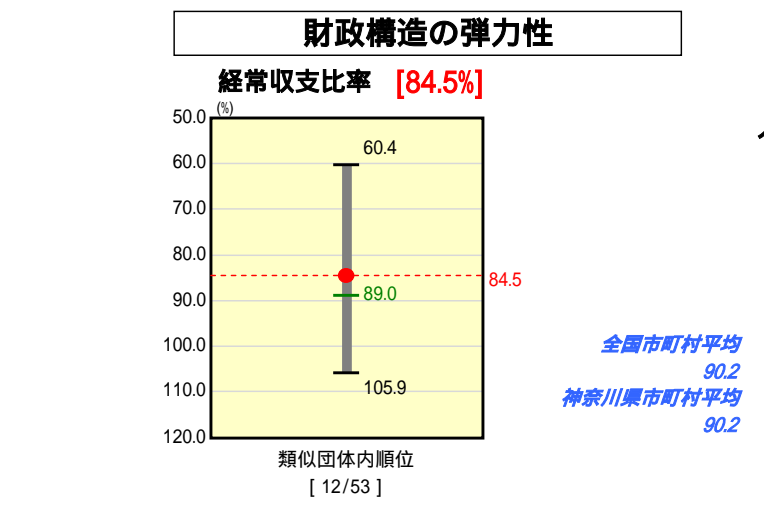
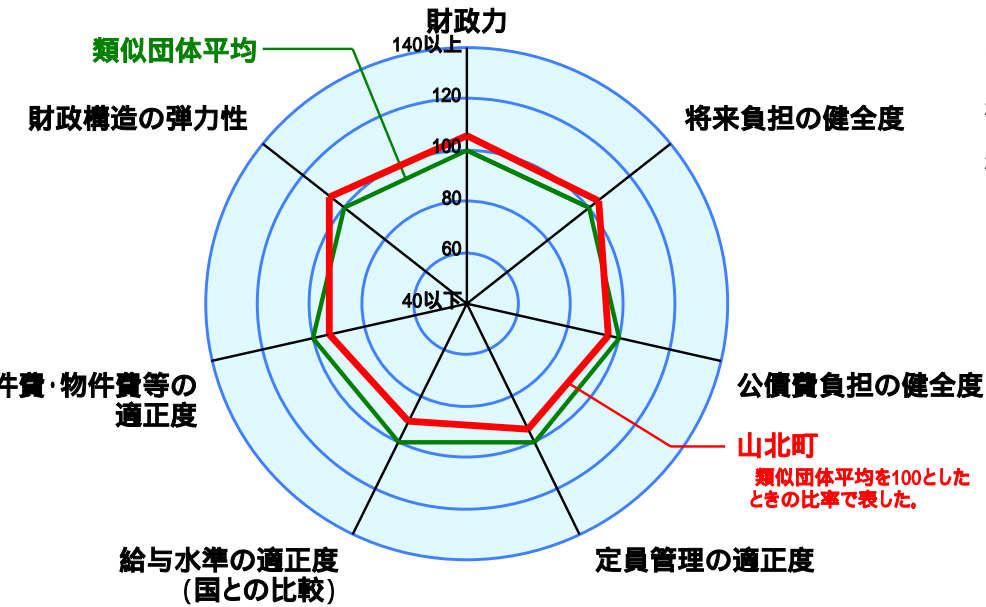
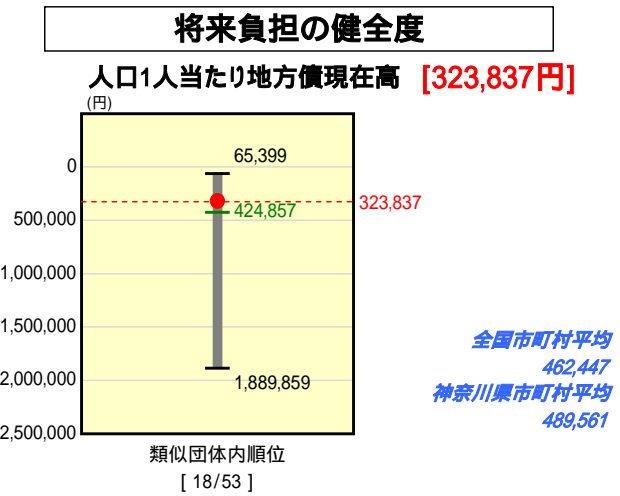
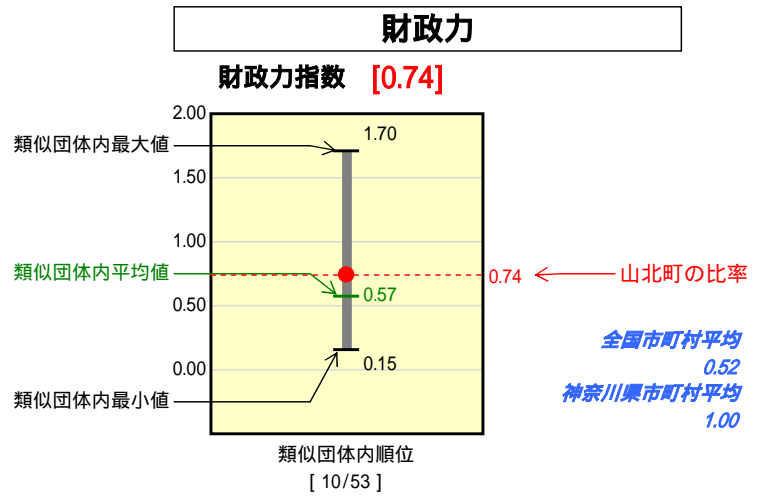


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

神奈川県 山北町

| | | |
|------|-----------|-----------------|
| 人口 | 12,881人 | (H18.3.31現在) |
| 面積 | 224.70 | km ² |
| 歳入総額 | 4,864,938 | 千円 |
| 歳出総額 | 4,659,646 | 千円 |
| 実質収支 | 173,493 | 千円 |



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

【財政力指数】 類似団体平均はやや上回るものの、より一層の財政力向上に向け、組織の見直し(部課見直しなどの機構改革)や新定員適正化計画による職員数の削減などにより行政の効率化を図り、財政の健全化に努める。

【経常収支比率】 類似団体平均は下回っているものの、今後、高齢化率の増加に伴う扶助費の増加や公債費の増加などの上昇要因があるため、新定員適正化計画に基づく人件費の削減や事務事業を全庁的に洗い直すことにより義務的経費の削減に努める。

【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】 類似団体平均を上回る職員数となっている。今後は、新行革指針に基づく集中改革プランにより、指定管理者制度による民間委託の推進や事務事業の再編に取り組みつつ、学校の統廃合、幼保一元化などにより、今後、平成21年度までに、新定員適正化計画に基づき適正な定員管理の推進により人件費の削減に努める。

【人口1人当たり地方債現在高】 類似団体平均を下回っているが、第4次山北町総合計画中期基本計画の着実な推進に向けた重点事業の実施にあたっては新規地方債の借入は不可欠である中、各種補助金などの活用により起債額を極力抑えた財政運営に努める。

【実質公債費比率】 類似団体平均を上回っている。今後、一般会計の元利償還金の増加や一部事務組合の負担金、特別会計への繰出金の増加により上昇することが予測されるため、起債の借入にあたっては、後年度負担を見据え、計画的な執行に努める。

【人口1,000人当たり職員数】 山北町は、県内でも山間部に位置し、行政面においては、支所2ヶ所、学校数7ヶ所、保育園3ヶ所、幼稚園2ヶ所など施設が点在しており、類似団体平均を上回る職員数となっている。今後は、新行革指針に基づく集中改革プランにより、地域情報化計画に沿った情報化を進めるとともに指定管理者制度による民間委託の推進や事務事業の再編に取り組みつつ、学校の統廃合、幼保一元化などにより、今後、平成21年度までに4.9%の削減に取り組みなど、新定員適正化計画に基づき適正な定員管理に努める。

【ラスパイレズ指数】 平成17年人事院勧告に基づき(給与構造改革を国に準じて行い、年功的な給与上昇を抑制し、勤務成績に基づく昇格制度を導入するとともに57歳昇給停止、管理職手当の3%カットなどにより縮減に努める。